



庄原自治振興区だより

第 166 号 令和 2 年 8 月 20 日 発行

〒727-0013
庄原市西本町二丁目 17 番 15 号
TEL/FAX
(0824) 72 - 3777



大雨洪水警報発令により「第一開設避難所」を開設しました。 「命を守る早めの避難」に対する準備を行いましょう！！

7 月に入り九州地方や中部地方を中心とした「集中豪雨」により、多くの「尊い生命・財産」が失われ、現在も行方不明者捜索・災害復旧が日夜行われています。

本市においても、7 月 6 日～8 日及び 7 月 13 日～14 日にかけて大雨洪水警報が発令され、本区においては、これまで 2 回の避難所開設を行いました。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴って「分散避難」の呼びかけが行われるなか、のべ 46 名の方が避難されました。

異常気象により、毎年のように「これまで経験したことがない豪雨災害」が発生している状況から、本区では区民の生命・財産を守るため「自主防災本部活動」や「自主防災活動」を重点的に取り組んできました。

昨年度、庄原市と協議を進め「避難所運営マニュアル」や「緊急時の対応マニュアル」を作成して「避難所開設・設置訓練」を繰り返し行ってきました。

これまでの 2 回にわたる避難所設置・運営の取り組み成果として、本区役員・市職員の連携が図られスムーズな対応ができました。

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた対応も必要となり、避難所設置運営の難しさも体験しましたので、この経験を今後の活動に生かしてまいります。



避難者受付設置



集会室への設置風景



空気ベッドの設置



令和 2 年度 敬老祝賀会中止のお知らせ



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典及び演芸会を中止といたします。
尚、該当の皆様には、各地区民生委員・自治会長を通じて記念品を贈呈いたします。

7 月度 役員会報告

(7 月 22 日) 協議事項等は以下の通りです。

- (1) 避難所開設状況・・・7/6-1 名、7/8-2 名、7/13~14-43 名ほか車中泊有(人数不明)
- (2) 高齢者の安全・安心サポートの取り組み(7/20 R2 年度 第 1 回福祉団体連携会議開催)
 - ・令和 2 年度事業計画について、地域別福祉団体連携会議の推進、「サロン活動」推進など
- (3) 防災本部と自主防災活動の取り組みについて
 - ・川手地区を対象とした「防災マップ」作成の取組み、新型コロナに対応した防災研修会実施
- (4) 自治振興センター建設・改修の取組みについて(実施設計・改修工事に関する課題)
 - ・実施設計に向けた要望とりまとめ、本区活動・サークル活動拠点(会場等)確保の取組み
- (5) 自治会活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・石丸一 吉村自治会長、次回は 8 月、柳原自治会



～ いにしへの郷「庄原」からのつたえごと ～ No.4



シリーズふるさと歴史文化散策 《 原始1～3の続編 》

《庄原地方の古墳》

四角突出型墳丘墓は、畿内(京都及びその周辺)に現れた、巨大な前方後円墳の発生時期に合わせて、ピッタリと姿を消します。畿内勢力が日本を統一して行く過程で、庄原盆地や出雲地方が畿内に取り込まれたからでしょうか。『日本書紀』に書かれてある、崇神(すじん)天皇が吉備津彦に命じて出雲国を平定した、という内容の裏付けとなるのでしょうか。

古墳とは、3世紀後半から7世紀にかけて造られた、土を高く盛った墳墓のことで、8世紀初めに火葬が始まるまで続き、備後北部地域は古墳の数が多く、庄原盆地にも1,000基の古墳があるとされています。

古墳の分布は、一般的に河川沿いに集中する傾向があり、西城川中流となる庄原市街地周辺に点在する古墳の特色は、「県内では規模の大きな部類の前方後円墳が継続的に造られている」ことです。墳形及び墳丘規模、採取された“埴輪(はにわ)”のカケラから、5世紀後半から6世紀前半にかけて造られ、旧寺(ふるでら)1号古墳、甲山(かぶとやま)古墳→矢崎古墳→唐櫃(からびつ)古墳と時期的な変化が見られます。



このことから、この地域では5世紀後半に、市街地の北側や西側で県内でも有数規模の前方後円墳を造れる豪族が現れ、やがて東側に拠点を移しながら勢力を維持したと考えられます。

古墳の主の姿はすでに土と化していますが、その正体は、結縁関係の有無は別として、庄原盆地の頂点に立つような資格を持った支配者(司祭者)ではないかと推定されます。

【庄原市街地周辺の主な前方後円墳】

古墳名	所在地	墳丘長(m)	その他
旧寺1号古墳	掛田町	61.7	竪穴式石室、埴輪、葺石
甲山古墳	上原町	59	
ひさご山古墳	東本町	41	埴輪、葺石
矢崎古墳	小用町	56	埴輪
広政2号古墳	小用町	48	埴輪、須恵器
唐櫃古墳	川西町	45	横穴式石室



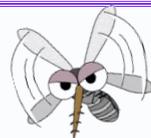
また、広島県から提供を受けた「赤色立体地図」から、柳原自治会内にある山王城跡に、全長50m以上の前方後円墳らしきものが見つかりました。今後の調査が楽しみです。

予告編！ 次回は《 古代1～2の1 》古代の庄原・鉄と税(調みつき)、について紹介します。
お楽しみに・・・ 《 文・構成 庄原自治振興区歴史文化継承委員 》

詳細は、庄原自治振興区発行の「庄原の歴史文化を未来に繋ぐ」資料集をご覧ください。
(資料集のお問い合わせは、庄原自治振興センター 電話 0824-72-3777 まで)



～ 地域の害虫防除 ～



西上自治会



東本通1自治会



西下自治会



本通り自治会



下本町自治会

全国のろしリレーに参加しました！

— 本区事業部 —

7月11日(土)、本区駐車場でのろしを打ち上げました。新型コロナウイルスの影響で連絡協による事業主体が不参加となったため、本区事業部有志で“こじんまり”と実施しました。

当日は強風により、本区事務所前の駐車場で風を避けて実施、ウイルスを炎で焼き飛ばし、けむりに巻いてやりました。写真撮影には、庄原こども美術館の児童たちにも参加してもらいました。



9月の振興区主催行事予定

- | | | |
|--------|----------------------------|--------|
| 8日(火) | 理事総務企画室合同会議 | 13:30～ |
| 15日(火) | 環境美化防犯パトロール | 9:00～ |
| | (宮内、永末、大久保東・西、美湯ハイツの各自治会長) | |
| 23日(水) | 役員会 | 13:30～ |
| | 毎週1回 青少協防犯パトロール | 16:30～ |

編集後記

「無病息災、皆が幸せに」と祈願した日から1ヶ月も経たない内に、新型コロナウイルスの出現。その後、世界中に猛威を振るい、あの日から7カ月、今日に至っても未だ終息の兆しは見えない。第2波とも言われる感染拡大は、ウイルスが変異しながら市中感染に拡大している様です。年代別では、20代～30代が6割強を占め、夜の街クラスターに留まらず、家庭内・会食・職場内での感染が増幅の傾向にあります。また、50代以降の年齢層への広がりも増加しています。

お互いがマナーを守り、感染拡大を阻止しましょう。私も、2月以降広島に住む愛らしい孫たちと会えていません。孫たちも「今は、じいちゃん・ばあちゃん来ないで！」と電話で言うのです。終息後には、「うんとほめて、よく頑張ったね」と抱きしめてやりたいです。

T 記

